

様式3-1 生活習慣病全体の分析〔レセプト分析(5月診療分のみ)〕

男性

年代	被保険者数	1ヶ月の受診実人数	生活習慣病		脳血管疾患		虚血性心疾患		糖尿病		(再掲)					高血圧症		高尿酸血症		高脂血症			
			数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	
																							インスリン療法
20歳以下																							
30歳代																							
40歳代																							
50歳代																							
60歳代																							
70~74歳																							
合計																							
(再掲)40~74歳																							
(再掲)65~74歳																							

女性

年代	被保険者数	1ヶ月の受診実人数	生活習慣病		脳血管疾患		虚血性心疾患		糖尿病		(再掲)					高血圧症		高尿酸血症		高脂血症			
			数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	
																							インスリン療法
20歳以下																							
30歳代																							
40歳代																							
50歳代																							
60歳代																							
70~74歳																							
合計																							
(再掲)40~74歳																							
(再掲)65~74歳																							

総数

年代	被保険者数	1ヶ月の受診実人数	生活習慣病		脳血管疾患		虚血性心疾患		糖尿病		(再掲)					高血圧症		高尿酸血症		高脂血症			
			数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	
																							インスリン療法
20歳以下																							
30歳代																							
40歳代																							
50歳代																							
60歳代																							
70~74歳																							
合計																							
(再掲)40~74歳																							
(再掲)65~74歳																							

尼崎市における分析の例

様式3-1 生活習慣病全体の分析〔レセプト分析(5月診療分のみ)〕(尼崎市国保)

男性

年代	被保険者数	1ヶ月の受診実人数	生活習慣病		脳血管疾患		虚血性心疾患		糖尿病		(再掲)					高血圧		高尿酸								
			数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	インスリン治療		透析		腎障害		網膜症等		神経障害							
											数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合						
19歳以下	10,856	3,869	49	1%	4	8%	2	4%	8	16%	0	0%	0	0%	1	2%	0	0%	0	0%	5	10%	3	6%		
20歳代	8,821	1,478	101	7%	8	8%	8	8%	29	29%	10	10%	1	1%	0	0%	1	1%	0	0%	0	0%	17	17%	7	7%
30歳代	10,284	2,055	369	18%	17	5%	35	9%	139	38%	26	7%	6	2%	24	7%	11	3%	7	2%	122	33%	48	13%		
40歳代	7,456	1,997	796	40%	56	7%	94	12%	287	36%	37	5%	20	3%	50	6%	18	2%	17	2%	380	48%	121	15%		
50歳代	10,980	3,613	2,193	61%	215	10%	327	15%	854	39%	90	4%	50	2%	108	5%	72	3%	41	2%	1,444	66%	327	15%		
60歳代	19,279	10,021	7,260	72%	998	14%	1,394	19%	2,951	41%	284	4%	64	1%	362	5%	292	4%	169	2%	5,206	72%	930	13%		
70歳以上	19,961	3,933	3,087	78%	536	17%	655	21%	1,223	40%	125	4%	2	0%	152	5%	130	4%	62	2%	2,214	72%	432	14%		
合計	87,637	26,966	13,855	51%	1,834	13%	2,515	18%	5,491	40%	572	4%	143	1%	697	5%	524	4%	296	2%	9,388	68%	1,868	13%		

女性

年代	被保険者数	1ヶ月の受診実人数	生活習慣病		脳血管疾患		虚血性心疾患		糖尿病		(再掲)					高血圧		高尿酸						
			数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	インスリン治療		透析		腎障害		網膜症等		神経障害					
											数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合				
19歳以下	10,409	3,668	52	1%	7	13%	3	6%	11	21%	2	4%	1	2%	0	0%	0	0%	0	0%	4	8%	2	4%
20歳代	8,441	2,388	107	4%	7	7%	7	7%	31	29%	7	7%	2	2%	1	1%	1	1%	2	2%	16	15%	3	3%
30歳代	9,134	3,027	301	10%	14	5%	32	11%	90	30%	12	4%	2	1%	13	4%	3	1%	0	0%	75	25%	13	4%
40歳代	6,706	2,358	563	24%	35	6%	59	10%	142	25%	17	3%	8	1%	20	4%	8	1%	5	1%	233	41%	19	3%
50歳代	12,280	5,306	2,760	52%	183	7%	313	11%	752	27%	114	4%	29	1%	87	3%	67	2%	42	2%	1,747	63%	84	3%
60歳代	22,811	14,022	9,367	67%	919	10%	1,474	16%	2,623	28%	263	3%	48	1%	258	3%	270	3%	127	1%	6,226	66%	310	3%
70歳以上	28,985	5,420	4,169	77%	572	14%	842	20%	1,204	29%	92	2%	1	0%	123	3%	136	3%	49	1%	2,859	69%	159	4%
合計	98,766	36,189	17,319	48%	1,737	10%	2,730	16%	4,853	28%	507	3%	91	1%	502	3%	485	3%	225	1%	11,160	64%	590	3%

総数

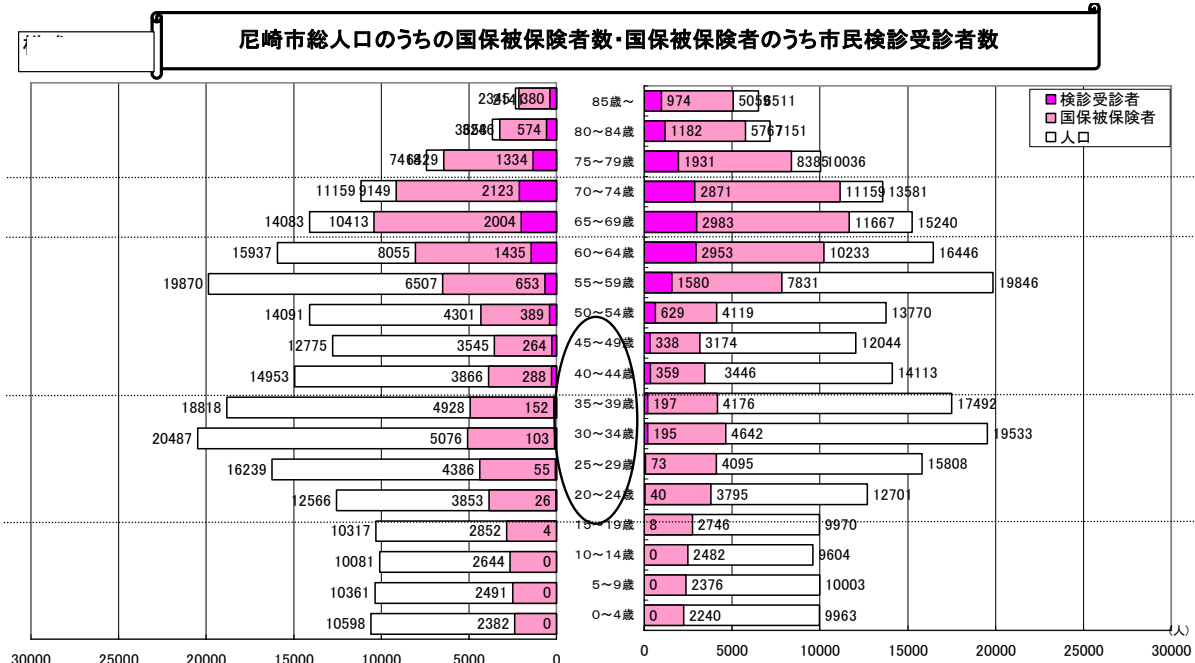
年代	被保険者数	1ヶ月の受診実人数	生活習慣病		脳血管疾患		虚血性心疾患		糖尿病		(再掲)					高血圧		高尿酸						
			数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	インスリン治療		透析		腎障害		網膜症等		神経障害					
											数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合				
19歳以下	21,265	7,537	101	1%	11	11%	5	5%	19	19%	2	2%	1	1%	1	1%	0	0%	0	0%	9	9%	5	5%
20歳代	17,262	3,866	208	5%	15	7%	15	7%	60	29%	17	8%	3	1%	1	0%	2	1%	2	1%	33	16%	10	5%
30歳代	19,418	5,082	670	13%	31	5%	67	10%	229	34%	38	6%	8	1%	37	6%	14	2%	7	1%	197	29%	61	9%
40歳代	14,162	4,355	1,359	31%	91	7%	153	11%	429	32%	54	4%	28	2%	70	5%	26	2%	22	2%	613	45%	140	10%
50歳代	23,260	8,919	4,953	56%	398	8%	640	13%	1,606	32%	204	4%	79	2%	195	4%	139	3%	83	2%	3,191	64%	411	8%
60歳代	42,090	24,043	16,627	69%	1,917	12%	2,868	17%	5,574	34%	547	3%	112	1%	620	4%	562	3%	296	2%	11,432	69%	1,240	7%
70歳以上	48,946	9,353	7,256	78%	1,108	15%	1,497	21%	2,427	33%	217	3%	3	0%	275	4%	266	4%	111	2%	5,073	70%	591	8%
合計	186,403	63,155	31,174	49%	3,571	11%	5,245	17%	10,344	33%	1,079	3%	234	1%	1,199	4%	1,009	3%	521	2%	20,548	66%	2,458	8%



## (2) 健診分析・保健指導分析

### ① 健診受診状況の把握

- 被保険者数および健診受診者の人口ピラミッド(様式6-9)



男性	20~39歳	国保市民健診受診者	336	1.84%
		国保被保険者	18,243	
		健診受診者	881	1.29%
		総人口	68,110	
男性	40~64歳	国保市民健診受診者	3,029	11.53%
		国保被保険者	26,274	
		健診受診者	5,645	7.27%
		総人口	77,626	
男性	65~74歳	国保市民健診受診者	4,127	21.10%
		国保被保険者	19,562	
		健診受診者	4,928	19.52%
		総人口	25,242	
男性	75歳以上	国保市民健診受診者	2,288	19.36%
		国保被保険者	11,816	
		健診受診者	2,770	20.64%
		総人口	13,421	

女性	20~39歳	国保市民健診受診者	505	3.02%
		国保被保険者	16,708	
		健診受診者	2,203	3.36%
		総人口	65,534	
女性	40~64歳	国保市民健診受診者	5,859	20.34%
		国保被保険者	28,803	
		健診受診者	12,472	16.36%
		総人口	76,219	
女性	65~74歳	国保市民健診受診者	5,854	25.65%
		国保被保険者	22,826	
		健診受診者	7,172	24.88%
		総人口	28,821	
女性	75歳以上	国保市民健診受診者	4,087	21.27%
		国保被保険者	19,211	
		健診受診者	5,409	22.82%
		総人口	23,698	

(尼崎市国保)

- 未受診者の把握

一次予防の対象者は確実に健診を受けているかどうか確認する。

- 5年後、10年後の対象者数を予測しよう。今後、数年の間に団塊の世代の方々が企業を退職し、国保に異動してくることが考えられる。

## ②健診データの分析

※「(1)レセプト分析①～④」の作業で分析した、保険者として優先的に保健指導を行うべきターゲットから、どの健診データを見るか考える。(様式6-2～6-6)

○健診有所見者状況(様式6-2～6-5、男女別、年代別)

### 【分析の目的(実践にどのように活用するか)】

○ 集団の健康状況の把握(健診・保健指導結果による経年的なアウトカム評価)

→被保険者集団全体の健康状況を把握するため、健診有所見者状況、内臓脂肪症候群(メタボリックシンドローム)のリスクの重複状況、健診受診率等の健診結果の特徴を、経年的に見ることにより、集団の健康状況を把握し、健診・保健指導の効果を評価する。

### 【作業手順】様式6-2～6-5

① 健診データの有所見者数、割合を経年的に集計する。

② 集計した健診データから

- ・ 健診・保健指導のターゲットとする対象集団の選定は的確か
- ・ 確実な行動変容を促す保健指導を実施しているか。
- ・ 健診実態、医療の実態から把握した予備群・該当者数を減らすための健診・保健指導計画が策定されているかどうか

を考え、次年度の健診・保健指導計画に役立てる。

様式6-2 健診有所見者状況(男女別・年代別)

#### 総数

##### 男性

受診者数	摂取エネルギーの過剰								血管を傷つける								内臓脂肪症候群以外の動脈硬化要因	臓器障害 (※は詳細検査)								
	腹囲*		中性脂肪		ALT(GPT)		HDLコレステロール		血糖		HbA1c		(尿酸)		収縮期血圧			拡張期血圧		LDLコレステロール	尿蛋白	(クレアチニン)	心電図※	眼底検査※		
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合		数	割合						数	割合
全国																										
都道府県																										
H18年度																										
H17年度																										
H16年度																										
H15年度																										

##### 女性

受診者数	摂取エネルギーの過剰								血管を傷つける								内臓脂肪症候群以外の動脈硬化要因	臓器障害 (※は詳細検査)									
	腹囲*		中性脂肪		ALT(GPT)		HDLコレステロール		血糖		HbA1c		(尿酸)		収縮期血圧			拡張期血圧		LDLコレステロール	尿蛋白	(クレアチニン)	心電図※	眼底検査※			
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合		数	割合						数	割合	
全国																											
都道府県																											
H18年度																											
H17年度																											
H16年度																											
H15年度																											

##### 総数

受診者数	摂取エネルギーの過剰								血管を傷つける								内臓脂肪症候群以外の動脈硬化要因	臓器障害 (※は詳細検査)										
	腹囲*		中性脂肪		ALT(GPT)		HDLコレステロール		血糖		HbA1c		(尿酸)		収縮期血圧			拡張期血圧		LDLコレステロール	尿蛋白	(クレアチニン)	心電図※	眼底検査※				
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合		数	割合						数	割合		
全国																												
都道府県																												
H18年度																												
H17年度																												
H16年度																												
H15年度																												

\*注)腹囲がない場合はBMI≥25

○内臓脂肪症候群該当者・予備群の有所見の重複状況(様式6-8)

※例として糖尿病であれば HbA1c、空腹時血糖の有所見者の人を拾ってきて、その人が他のリスクを有しているか、どのリスクを重ねて持っているかその背景を見る。

【作業手順】様式6-8

- ③ 健診データを集計し、健診受診率、有所見の重複状況、内臓脂肪症候群該当者について確認し、帳票に記入。
- ④ 被保険者集団全体の健康状況を把握するため、健診有所見者状況、内臓脂肪症候群(メタボリックシンドローム)のリスクの重複状況を確認し、どの年代でどのように有所見が増えているのかを確認し、保健指導の優先順位を考える。

様式6-8 メタボリックシンドローム該当者・予備群(40-74歳)

男性				総数			40歳代			50歳代			60歳代			70歳代			(再)65-74歳		
				人数	割合①	割合②	人数	割合①	割合②	人数	割合①	割合②	人数	割合①	割合②	人数	割合①	割合②	人数	割合①	割合②
被保険者数(40-74歳)																					
健診受診者数(受診率%)																					
腹囲85cm以上の者																					
(再) 有所見 の重複 状況	腹囲のみ	高血糖	高血圧	高脂血																	
		予備群	●		●																
	該当者	●	●	●																	
		●	●	●																	
		●	●	●																	
メタボ予備群																					
メタボ該当者																					

女性				総数			40歳代			50歳代			60歳代			70歳代			(再)65-74歳		
				人数	割合①	割合②	人数	割合①	割合②	人数	割合①	割合②	人数	割合①	割合②	人数	割合①	割合②	人数	割合①	割合②
被保険者数(40-74歳)																					
健診受診者数(受診率%)																					
腹囲90cm以上の者																					
(再) 有所見 の重複 状況	腹囲のみ	高血糖	高血圧	高脂血																	
		予備群	●		●																
	該当者	●	●	●																	
		●	●	●																	
		●	●	●																	
メタボ予備群																					
メタボ該当者																					

注)割合①の分母は健診受診者、割合②の分母は腹囲85cm以上または90cm以上

分析結果の見方の一例

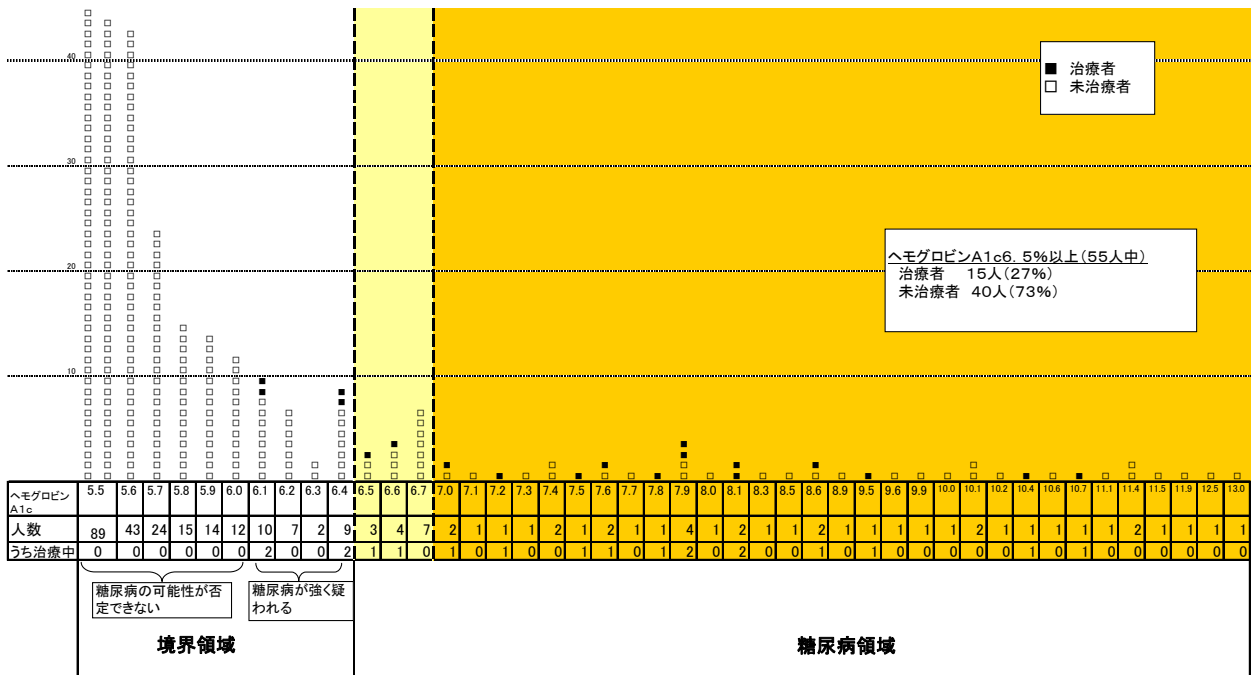
(例1)高血圧単体で有所見率が高い場合、例えばアルコールや塩分との関係を推測し、そのようなものを多量に摂取する生活習慣を明らかにする。

(例2)高血圧に加え、腹囲や高血圧がある場合、メタボリックによるものと推測し、内臓脂肪蓄積につながる生活習慣を明らかにする。



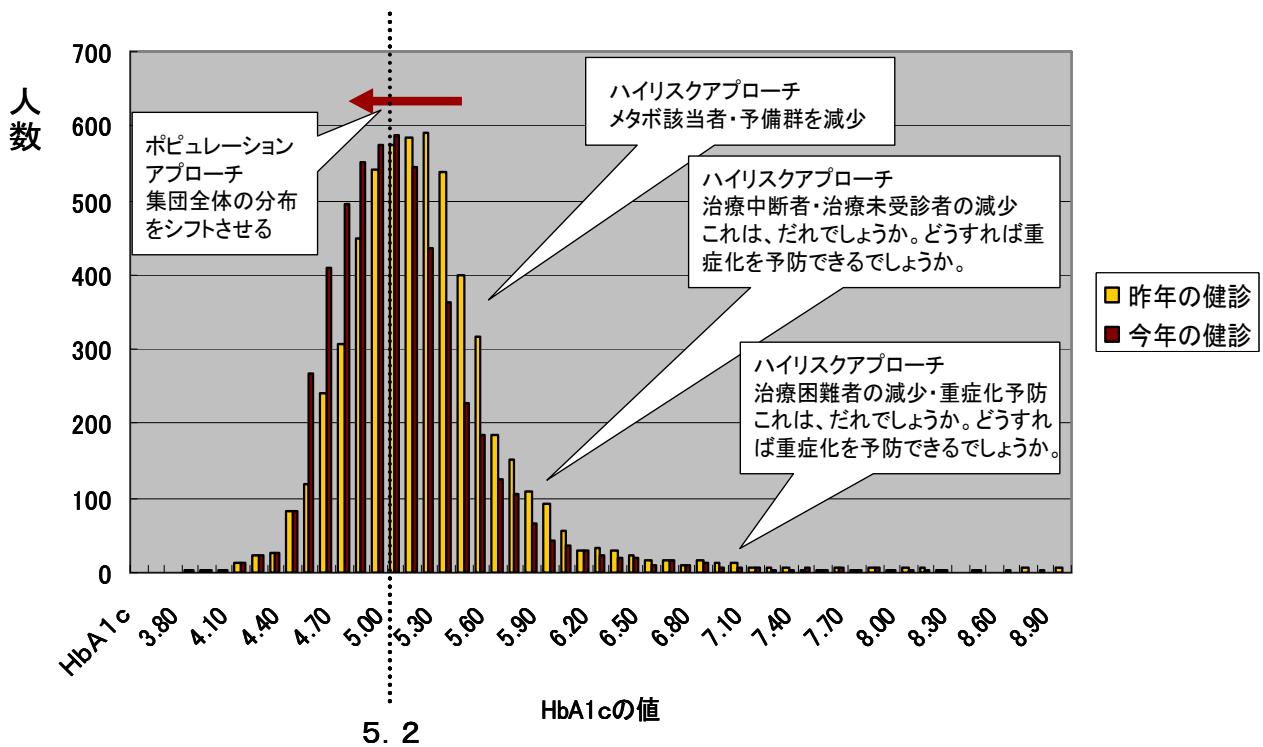
図 尼崎市におけるヘモグロビンA1c有所見者の治療状況

出典：平成18年度尼崎市国保生活習慣病予防健診結果より



このような表を作成し、治療未受診者、治療中断者の重症化防止対策を行うことが重要である。  
巻末の「糖尿病予防と治療の階層化フロー図」(P261)を参照

HbA1cを指標にした糖尿病の疾病管理



特定保健指導の階層化基準(肥満がある場合)